

ヨコハマ^{リデュース}R委員会 支援した取組の結果検証（第5回検討会議資料）

| | | | | |
|--|-----------------------------------|--------------------|---|-------|
| テーマ | 小売店における食品トレーの削減 | | No. | 22-A2 |
| 提案者 | 瀬谷区まちづくり区民の会 地球にやさしいゴミ問題プロジェクト | 提案日 検討会議 検証日 | 平成22年11月10日 平成22年11月30日 他 平成23年 6月29日 | |
| 【概要】 スーパーなどの小売店における肉や魚の販売に使われている食品トレーを削減する | | | | |
| 【実施結果】 スーパーの協力を得て、食品トレーを使用しない食料品の販売イベント（生鮮エコ朝市）を2回実施し、PRチラシ等を配布して啓発活動を行った。（1/22 そうてつローゼン三ツ境店、2/12Fuji 橋戸店） ◆ 実施の効果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物をするその場所での啓発活動は、機会を捉えていて効果的だった。 ・ 掲示板へのポスター掲出や、タウン紙によるPR効果もあり、大盛況だった。協力店舗からも、これだけ集客効果が大きいのであれば、今後も毎月継続していきたいとの意見が寄せられた。 ◆ 今後の予定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業を実施したスーパー等で、当日の様子などをちらしやパネルにして広報する。 ・ 区商連や、参加しなかったスーパーなどに、結果報告を行う。 ・ 他地域等での展開に活用していくために、記録資料をまとめる。 | | | | |
| 【支援内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・ チラシや啓発物品の作成支援、提供 ・ 記者発表などによる広報、区内の町内会掲示板へのポスター掲出調整 ・ キャンペーン当日のスタッフ応援（記録係、取材対応等） | | | | |
| 【効果検証】 ◆ 市民 <ul style="list-style-type: none"> ・ トレーだけでなく、その他のいらぬものに気づききっかけとなる取組だと思ふ。 ・ 実際に物を買う場所・タイミングに啓発活動を行うため、効果が高い。当日の買い物客からも「説明してくれて、よくわかった」という声があった。 ◆ 事業者 <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回、キャンペーン成功の実績ができ、店舗としても取り組みやすくなったと思ふ。また、協力店舗にとっては、来客が多かったことだけでなく、タウン紙等に取り上げられることにもメリットがあったと思ふ。（チェーンストア協会） ・ トレーには安全性や衛生面等の役割があり、ノントレー対応が可能な商品の一部であるが、トレーを使う必要のないものを削減していくことには賛成である。（プラスチック容器包装リサイクル推進協議会） ◆ 行政 <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政から市民にではなく、同じ消費者の立場から、市民が市民に呼び掛けたことに、大きな意味、効果がある。 ・ 大きな一歩ではあるが、次の展開が重要。深掘りと水平展開の両方をどのように行うか、ひろばで引き続き議論すべき。 | | | | |
| 【今後の課題、展開等】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的な取組としていくために、恒常的なイベント開催や、他地域でのキャンペーン実施を行っていく必要がある。実施の調整の際に、本キャンペーンの記録を活用していく。 | | | | |